



朝晩涼しい日が増え、キンモクセイの薫る季節がやってきました。屋上やバルコニーの植物たちも紅葉する準備をはじめています。季節の移ろいは植物たちがはじめに教えてくれます。そんな小さな変化を感じられる毎日を送りたいものですね。

1階レセプションルーム

アーバンファーム1階フロアにある応接室。別名「トマトの部屋」とも呼ばれるこのスペースは、水と液体肥料を土の代わりにして育てる水耕栽培という方式で大玉トマトを生育しています。また、屋内で栽培している為、季節に関係なく一年中みのらすことが可能です。ちなみに昨年度は、約1,000個のトマトを収穫することが出来ました。

現在応接室で栽培しているトマトは、「豊作祈願」という品種になります。「豊作祈願」の特徴は、実の大きさが約200g位になり、酸味・甘みのバランスがよくとても美味しい品種です。また、節間(葉と葉の間)が短いことから、高さが制限される場所でも十分に実を収穫することができます。さらに、感染すると実の収穫が不可能になるという黄化葉巻病の抗体も持っています。

現在、赤く熟したトマトが天井いっぱいになっています。近くをお通りの際にはご覧ください。(立花)



屋上のりんご、赤く染まる

屋上のりんごに赤い実が目立つようになりました。
urx.nu/5xCT (3月号の新聞参照) 今年夏は夏の猛暑や台風による大雨・強風で屋上はりんごにとってかなり厳しい環境でした。数々の苦難を乗り越えて色づいたりんごに今は拍手をおくりたい気持ちです。(松本)



2013年4月11日



2013年8月1日



2013年10月30日

BEST SHOT

金魚草

見学出来ないオフィシアリアに、金魚草の花が咲いています。ふりふりした花の形が金魚に見えるから金魚草と名付けられました。英語ではスナップドラゴン、ぱくっと食いついた筆の口に見えたそうです。みなさんは何に見えますか? (加藤)



「木瓜紋(織田木瓜)」

古代中国を起源とする文様で、由来についてはボケの花、キュウリ・瓜の切り口がそれぞれ似ていたとする説などその起源は明らかではありません。

家紋の世界においては、卵の入った鳥の巣に似ているということから子孫繁栄を意味する縁起がよいものとされています。この家紋で有名なのが織田信長、信長の甲冑や、秀吉に下賜した陣羽織にはこの家紋が入っています。(立花)



About

植物TO家紋

パソナ農援隊の新しい就農支援! 検索ワードは「パソナチャレンジファーム」
www.pasona-nouentai.co.jp/index.html WEBショップ開設!!

パソナチャレンジファーム

検索

チャレンジファームの秋の味覚『淡路島バーニャカウダ』を味わおう!

全国各地で食を楽しむイベントが開催されているのをよく見かけます。パソナチャレンジファームでは、10月12日、13日の2日間、東京勝どきで開催された太陽のマルシェに出店いたしました。100店舗以上の農家さんが集まる都市型マルシェ。パソナチャレンジファームでは、淡路島たまねぎをはじめ、旬の採れたて新鮮野菜と、新商品・農援隊の淡路島バーニャカウダ3種類を試食販売し、多くの方にお求め頂きました。これまでのバジルバーニャカウダに加え、新しく登場した「セミドライトマトバーニャカウダ」、「ブラックオリーブバーニャカウダ」は、すべて無添加の安心安全バーニャカウダ。濃厚な旨味を味わうセミドライトマトはパスタに混ぜて本格イタリアンに。ブラックオリーブは、キヨエの生みの親である完熟オリーブを使用した贅沢なバーニャカウダ。ワインとの相性は抜群です!そして、12月14日・15日に開催の太陽のマルシェにも出店致します。秋の旬の採れたて新鮮野菜と共にバーニャカウダの試食販売も 行います。是非皆様のご来場、お待ちしております。

東京大丸地下1階食品売り場「明治屋」でもご購入頂けます。(安芸)

セミドライトマトバーニャカウダ



バジルバーニャカウダ



ブラックオリーブバーニャカウダ

ご意見・ご感想・見学予約はこちらまで
株式会社パソナ農援隊

〒100-8228 東京都千代田区大手町2-6-4

E-mail: info@pasona-nouentai.co.jp

TEL: 03-6734-1260 / FAX: 03-6734-1269

見学時間: 9:00 - 17:30 (土日祝祭日、年末年始を除く)

パナグループ社員Meetsアーバンファーム

パナ農援隊アーバンファーム事業部のメンバーが記者となり、アーバンファームと関わりのある社員の方々の紹介とそのつながりをクローズアップしていきます。



海外発信



今月の記者
松本 知子
植栽担当箇所
屋上

プロフィール
アーバンファーム
新聞2013年3月号
urx.nu/5xCT



(株)パナグループ 広報室 梅原あい子さん

パナグループ全体のプレスリリースや取材対応、社内報の発行や国際交流プログラムなどを推進するCSR活動をされている梅原さん。今回はアーバンファームにいらっしゃる海外のお客様がどのような印象を受けられたかお伺いしました。

- Q. アーバンファームには海外からどのようなお客様がいらっしゃいますか？
A. マスコミや大使館関係者、内閣府の招致で来館されるお客様など様々です。また建築デザイン関係や都市開発に関わるお客様も多くいらっしゃいます。
- Q. どのような声が多いでしょうか？
A. オフィスの中で育つ植物を見てインパクトを受けられる方が多いです。オフィス×緑のコンセプトを実際に実現していることに驚かれるようです。海外のお客様は特にアーバンファームが入口でパナソニックという会社を知っていただくことが多いです。アーバンファームがきっかけとなり、パナソニックの事業展開や人を活かす会社であることを知っていただく大きなきっかけになっていると思います。